

# 東三河地域の「観光」

## 観光レクリエーション統計

愛知県が毎年発表している「愛知県観光レクリエーション利用者統計」により、東三河地域の観光地点を比較してみると、2015年は、2015年3月にオープンした道の駅「もっくる新城」が113万人となり第3位となった。

訪問者数30万人以上の中に、自然（新城市：愛知県民の森）、歴史・文化（豊川市：豊川稲荷）、温泉・健康（豊川市：本宮の湯）、スポーツ・レクリエーション（蒲郡市：ラグーナテンボス）、道の駅・産直観光（新城市：もっくる新城）、祭行事・イベント（豊橋市：豊橋まつり）が入っており、また、奥三河地域の自然やまつり、三河湾沿岸部や渥美半島など、東三河地域には全体的にバランスよく観光地点があると言える。

## 2015年観光レクリエーション利用者統計

(単位:千人)

順位	市町村名	観光資源名	2015年	前年比	種類
1	豊川市	豊川稲荷	5,000	100%	歴史・文化
2	蒲郡市	ラグーナテンボス	3,110	100%	スポーツ・レクリエーション
3	新城市	もっくる新城	1,132	二	道の駅・産直観光
4	豊橋市	豊橋総合動植物公園	735	108%	歴史・文化
5	田原市	めつくんぼうず	642	102%	道の駅・産直観光
6	蒲郡市	蒲郡オレンジパーク	621	428%	スポーツ・レクリエーション
7	豊橋市	豊橋まつり	620	103%	祭行事・イベント
8	田原市	サンテバルクたはら	505	103%	道の駅・産直観光
9	田原市	伊良湖クリスタルポスト	489	81%	道の駅・産直観光
10	新城市	愛知県民の森	452	105%	自然
11	豊川市	赤塚山公園(ぎよぎよランド)	425	89%	スポーツ・レクリエーション
12	蒲郡市	竹島園地	405	152%	自然
13	豊川市	砥鹿神社	403	100%	歴史・文化
14	田原市	あかばねロコステーション	338	98%	道の駅・産直観光
15	豊川市	本宮の湯	331	100%	温泉・健康
16	蒲郡市	三谷温泉	320	99%	温泉・健康
17	蒲郡市	竹島水族館	320	142%	スポーツ・レクリエーション
18	豊川市	東三河ふるさと公園	300	111%	スポーツ・レクリエーション
19	蒲郡市	蒲郡温泉	291	126%	温泉・健康
20	蒲郡市	ガン封じ寺無量寺	281	100%	歴史・文化
21	豊川市	豊川市民まつり	270	103%	祭行事・イベント
22	蒲郡市	西浦温泉	267	97%	温泉・健康
23	新城市	鳳来寺山	258	99%	自然
24	新城市	東海自然歩道	240	85%	自然
25	豊根村	芝桜祭り	229	108%	祭行事・イベント
26	蒲郡市	大塚海浜緑地	226	197%	スポーツ・レクリエーション
27	蒲郡市	蒲郡まつり	220	102%	祭行事・イベント
28	豊橋市	花しょうぶまつり	200	105%	祭行事・イベント
29	豊橋市	豊橋美術博物館	161	95%	歴史・文化
30	新城市	鳳来ゆーゆーありーな	156	100%	温泉・健康

※大塚海浜緑地=ラグーナビーチ

※蒲郡オレンジパークは前年比428%となっているが、2014年の集計方法と異なっており、単純に比較できない。

出典：愛知県観光レクリエーション利用者統計よりHRRCS山本が作成

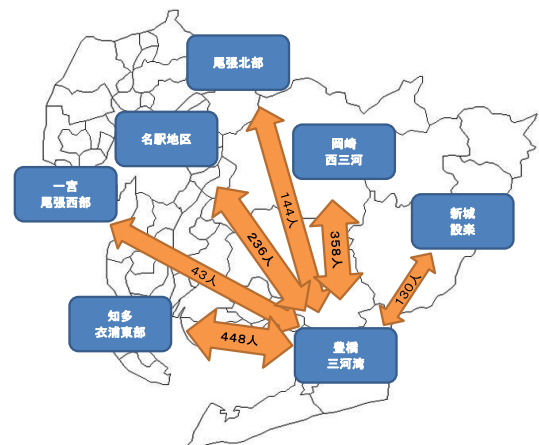
## 豊橋・三河湾地域と県内他地域の回遊状況

愛知県から公表された「ビッグデータを活用した愛知県の観光拠点及び回遊に関する調査」により、大都市圏からの来訪者の愛知県内の回遊状況を見てみると「豊橋・三河湾地域」に訪問した人は全体で2,211人であり、愛知県全体の9%にとどまっている。

「豊橋・三河湾地域」に訪問した人の県内での立ち寄り先を見ると、「知多・衣浦東部地域」(448人)が最も多く、次いで「岡崎・西三河地域」(358人)、「名駅地区」(236人)である。

東三河の山間部である「新城・設楽地域」(130人)は非常に少なく、「知多・衣浦東部地域」、「岡崎・西三河内陸地域」の周辺の都市部・産業集積地に多くっており、観光かビジネスかは特定できないものの、東

## 豊橋・三河湾地域と県内他地域との回遊状況



調査対象：24,168人(豊橋・三河湾地域対象2,211人)

対象期間：2015/0901～2016/08/31

※豊橋・三河湾地域=豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市、西尾市、美浜町、南知多町、幸田町

出典：愛知県回遊分析集計結果よりHRRCS山本が作成

## 公益社団法人東三河地域研究センター

三河地域の都市部と山間部を回遊するケースは少ない。その背景には、JR飯田線や路線バスなどの利便性が悪いといったインフラ整備の課題が見受けられるため、東三河地域内で、都市部と山間部を繋げ、回遊してもらえるような環境を作るという取り組みが必要である。

※本調査は、KDDIのauスマートフォンユーザを利用し、電通等がデータ提供。関東の東京、千葉、埼玉、神奈川、関西の大阪、京都、兵庫の居住者が愛知県内の2地点以上を滞在した人を対象。但し、訪問目的について仕事か観光かは区別なく、休日を含んでいる)

## 豊橋市・蒲郡市の延べ宿泊者数

宿泊旅行統計調査の延べ宿泊者数(2016年1月～11月まで)を月別で見ると、豊橋市では、延べ宿泊者数は増加傾向であり2016年4月、8月は50,000人を超え、特に4月と8月の宿泊者数が多くなっている。外国人割合については、2月、4月、10月、11月に約40%と高くなっており年間を通して30%を超え、年々増加している。2016年は12月も合わせると延べ宿泊者数が約50万人に到達しようとしており、2015年8月にはジェントリーホテル跡地にクインシーズイン豊橋(全105室)、11月ABホテル豊橋(全148室)、2016年11月コンフォートホテル豊橋(全132室)と相次いでビジネスホテルが開業し、また、2017年10月にホテルルートイン豊橋駅前(全197室)の開業も予定されている。

蒲郡市では、延べ宿泊者数は減少傾向にあったが2016年は回復が見られ、8月、9月で宿泊者数が多くなっている。また、外国人延べ宿泊者数は増加しており、外国人割合も約15%まで高まっており、特に2月と7月で高い。最近では、観光客増加に向けポートレース蒲郡のスタンド改修工事や、2014年8月にHISが経営を引き継いだラグーナテンボスによる大塚海浜緑地(ラグーナビーチ)の整備が行われている。なお、蒲郡市でもリゾートトラストによる「ラグーナベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート」が2019年春に開業される予定であり、またラグーナテンボスでも、150室～200室程度のホテル建設を計画しており、豊橋市、蒲郡市、両市で宿泊施設の増加が見られている。

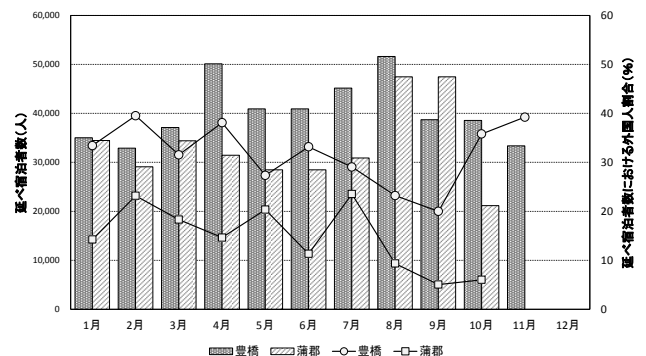
■豊橋市、蒲郡市の延べ宿泊者数・外国人延べ宿泊者数、外国人割合

項目	宿泊者延べ人数(人)			外国人宿泊者延べ人数(人)			備考
	2014年	2015年	2016年 1月～11月	2014年	2015年	2016年 1月～11月	
豊橋市	421,256	305,406	444,510	116,685	92,255	140,037	2015年6月、7月、11月、12月は欠測値
1カ月あたり	35,105	38,176	40,410	9,724	11,532	12,731	総数/月数で算出
蒲郡市	416,431	390,821	333,462	22,313	37,226	46,965	2016年11月は欠測値
1カ月あたり	34,703	32,568	33,346	1,859	3,102	4,697	総数/月数で算出

項目	外国人の割合(%)		
	2014年	2015年	2016年 1月～11月
豊橋市	27.70	30.21	31.50
蒲郡市	5.36	9.53	14.08

出典：宿泊旅行統計調査(観光庁)よりHRRCS山本が作成  
(豊橋市：2016年6～7月、11月～12月、  
蒲郡市：2016年11月は欠測値)

■豊橋市、蒲郡市の延べ宿泊者数、外国人割合



出典：宿泊旅行統計調査(観光庁)よりHRRCS山本が作成  
(蒲郡市：2016年11月は欠測値)